

令和7年度東備西播定住自立圏構想推進事業「民間イベント等事業推進支援決定事業一覧」

受付 番号	活 動 事 業 名	事 業 概 要
	団 体 名	
1	赤穂市・上郡町・備前市3地区交流グラウンド・ゴルフ交歓大会	2市1町ともグラウンド・ゴルフ人口が多く、それぞれの地域で盛んにグラウンド・ゴルフが行われており、健康増進やコミュニケーションの向上に繋がっています。 グラウンド・ゴルフの技術向上や交流を図ることにより、仲間づくりに資するとともに高齢者が生きがいを感じることができる大きな意義があると期待しています。
	備前市グラウンド・ゴルフ協会 吉永会	
2	劇団花みずき特別公演	2市1町の人々に演劇、ダンスショーを観劇してもらうことにより、活動の場を広げ、地域の活性化や文化の発展に繋がります。
	劇団花みずき	
3	備前市チャリティ音楽祭「チャリティ・ロック・フェスティバル」(仮称)の開催	入場料収益を社会福祉に寄付する「チャリティ・ロック・フェスティバル」を開催し、音楽の力で社会貢献に繋がっています。2市1町が新しい音楽仲間との交流のチャンス拡大など、音楽のあふれる街になるようにチャリティコンサートを開催します。
	備前市音楽サークル	
4	ほっとたいむコンサートとミュージックセラピー	音楽療法の普及と発展を目指し、音楽を通して少しでも多くの方々に音楽の力を体験してもらい、健康の保持・増進を図ります。 また、音楽を楽しみながら、誤嚥予防、脳トレーニング、認知症予防等の介護予防に繋がります。
	音楽療法研究会“ほっとたいむ”	
5	県境の故郷をサイクリングの聖地に!!	7年前より地域の資源を生かす活動として清流千種川を活用したイベント(千種川リバーアスロン)に取り組み、広く認知される状況になっています。サイクリングに特化した活動を行い、交流人口を増やして地域の魅力をアピールします。
	上郡校区まちづくり推進委員会	
6	八塔寺星を観る会夏の大観望会	星空の観望や写真撮影、天体観測を通じて八塔寺の星空の素晴らしさを広め、天文学の普及、青少年の健全育成並びに生涯学習の推進を図ります。毎月の定期的な観望会に加えて、年一回の大観望会を開催します。
	八塔寺星を観る会	
7	秋季町民大会及び年間24回の事業	ウォーキング運動を普及させることによって、心身の健康増進を図り、2市1町の仲間づくりを目的とします。
	上郡町ふれあいウォーキングクラブ<うさぎとかめ>	
8	AKBえん結び交流事業	2市1町の良さを知ってもらい、交流イベントを実施することにより、圏域の人を繋げ、賑わいを産み出すことで地域活性化に繋がります。
	えん結びプロジェクト実行委員会	

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	備前市グラウンド・ゴルフ協会 吉永会	活 動 名	赤穂市・上郡町・備前市 3 地区交 流グラウンド・ゴルフ交歓大会
-----	-----------------------	-------	-------------------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 備前市吉永町吉永中 B&G 海洋センターグラ ウンド	② 実施期間 自 令和 7 年 10 月 29 日 至 令和 7 年 10 月 29 日
③ 実施体制	
・団体構成員 20 名	・一般参加者 198 名
・ 名	・ ボランティア 名
	計 218 名

④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）

令和 7 年 4 月に赤穂市・上郡町・備前市の連盟会長と第 8 回大会について電話、面談による協議を行いました。

開催日、開催場所、参加人数等の了解が得られたので、それぞれの会長に同年 8 月に文書による案内をした。

同年 8 月に、開催要項、大会申込書をそれぞれの会長に送付し、募集をした。

参加目標を、赤穂市が 130 人、上郡町を 60 人、備前市を 160 人とした。

同年 10 月 29 日に、開催をした。前年をやや下回り（198 人の参加の基、8 ホール×3 ゲーム 24 ホールストロークプレーを実施した。

表彰については、1 位～15 位及まで授与した。その他に抽選でラッキー賞 20 個、及び参加賞を全員に授与した。また男女別で 1 位から 3 位までトロフィを授与した。

ホールインワン賞も授与しましたが、100 円のホールインワン基金を頂き、基金の合計額、8,500 円を岡山県グラウンド・ゴルフ協会に送金した。

大会終了時間は、14 時 00 分でした。

来賓は、備前市の市長様、地元の岡山県議会議員様にお越しいただき、ご挨拶がありました。

添付資料は、プログラム・成績表・イベント等実施報告書を添付しますのでご参照下さい。

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

大会要項に掲げている趣旨の通り、生涯スポーツの普及が十分に図られた。そして、大会の所期目的は十分達成することが出来ました。大会を通じて技術向上も図られ、3 地区の参加者相互の親睦と交流が充分図られ、大きな成果があった大会となりました。

第1回大会 254 名、2回大会 313 名、第3回大会 363 名、第4回大会 358 名、第5回大会 348 名、第6回大会はコロナ禍で 264 名、第7回大会は、241 名、第8回は 218 名の参加のもと盛会となりました。大会を追うごとに少なくなっておりますが、高齢化で仕方ないと思います。このイベントも、着実に定着したものと思われます。今回も吉永町での大会となりましたが、各協会はもっぱら「土」のグラウンドで大会、練習をしており、平素より慣れた「土」グラウンドでの大会開催を待ち望んだ市町のプレーヤーが多くいたと感じました。予定通り開催でき安堵しました。一方、マンネリ化も懸念していましたが、初参加者も見られ、成功裏に大会を終えることが出来ました。

② 今後の課題

備前市グラウンド・ゴルフ主催・吉永 GG 連盟主管にて、第1回、2回、3回、5回大会 6回、7回大会、8回大会、とも、吉永町で開催するに至りましたが、これは、主管受け入れ調整とか、グラウンド状態、広さ、駐車場、大会経験を勘案したものであります。

いずれにしても大会運営面で大変さがあり、持ち回り開催を提唱しても、受け手がなく、止む無く吉永会場での開催となりました。次回については、本大会終了後に各会長が集まり、協議した結果、大会の継続が重要であり、再度、持ち回り開催を推し進めて参りたいとし、各会に持ち帰り検討することとした。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
参加料 700 円×218 名 (内弁当代 540 円×218 名=117,720 円)	1 5 2, 6 0 0 円	*参加賞・ラッキー賞・ ホールインワン賞 順位賞他	96, 840 円
自己資金	1 0, 0 9 6 円	*1 位～3 位までのトロ フィー代	14, 000 円
行政からの助成金	9 3, 0 0 0 円	昼食弁当代	117, 720 円
		*1 日傷害保険料	4, 123 円
		ホールインワン基金	8, 500 円
		コピー代	2, 500 円
		*郵送料	1, 650 円
		*コピー用紙代、インクリボン代	4, 693 円
		事務費	5, 000 円
		*消耗品	550 円
		連盟会計へ	120 円
合 計	2 5 5, 6 9 6 円	合 計	2 5 5, 6 9 6 円

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	劇団花みずき	活動名	演劇&ダンス
-----	--------	-----	--------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 備前市吉永地域公民館ホール	② 実施期間 自 令和 7 年 11 月 2 日 至 令和 7 年 11 月 2 日
③ 実施体制 ・団体構成員 28 名 ・一般参加者 250 名 ・ボランティア 8 名 ・団体保護者 13 名 ・ 名 計 299 名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 7 月 26 日 上郡町花火大会 AKB 上郡リバーダンスフェス出演 9 月～10 月 ポスター、ちらし配布 赤穂市 市役所・保、幼稚園、小学校・関西福祉大学・市内の店 上郡町 町役場・保、幼稚園、小学校・町内の店 備前市 市役所・各公民館・こども園・小学校・中学校・市内の店 9 月 27 日 吉永町吉永中敬老会、デイサービスセンターしらうめ荘の敬老会で 公演ちらしを配り宣伝をする。 10 月 21 日 関西福祉大学 教育学部、児童教育学科 人権啓発劇「ひいたんのお手玉」上演 教育委員会の先生、赤穂幼稚園の園長先生 私立あおぞら保育園の子が数名参加 公演ちらしを配り宣伝する。 10 月 26 日 吉永文化祭にて、特別公演のお知らせをする。 事業の意義をお知らせして、赤穂市、上郡町からのご来場の呼びかけを 願います。 11 月 2 日 劇団花みずき特別公演 ・東備西播定住自立圏構想推進事業・ 演劇「わたしの夢」 ダンスショー「StaRt」上演	

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

4月27日の貴事業面接会にて、AKB上郡リバーダンスフェスの開催を知り、主催のえん結びプロジェクト実行委員会代表の方と連絡を交換させていただきました。

それがご縁で、7月26日出演の運びとなりました。

又、10月21日、前年度の続き関西福祉大学にて幼児向け人権啓発劇全3作のうち2作目を上演しました。

作品のテーマが、幼児に伝わるように工夫した点などを学生の皆さんから質問されたり、実際に演じることも体験していただき、学生との交流を深めることが出来ました。

② 今後の課題

貴事業に参加させていただいてから、年々、赤穂市、上郡町から、私たちの公演に来られる方は増加傾向にありますが、まだまだ少数です。

今年度、えん結びプロジェクト様にいただいたようなご縁を大切に、今後も積極的に活動の場を広げていく必要があります。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
補助金	100,000	衣装代	*51,748
公演謝金	200,000	大道具、小道具	*15,877
団員負担金	86,099	施設使用料	*22,991
		(ホール使用料含む)	
		パンフレット、チラシ	*40,600
		ポスター、アンケートコピー	
		郵送代	4,320
		コピー代	*6,430
		(台本等)	
		CD、MD代	5,000
		交通費	117,000
		会議費	52,234
		(お茶、賞品代)	
		雑費	69,899
		(お礼、中元、歳暮等)	
合 計	386,099	合 計	386,099

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	備前音楽サークル	活動名	備前チャリティ ミュージックフェス
-----	----------	-----	----------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 備前市市民センターホール （備前市西片上17-2）	② 実施期間 自 令和7年12月14日（日） 至 令和7年12月14日（日）
③ 実施体制 ・団体構成員 26名 ・一般参加者 名 ・ボランティア 2名 ・来場者 269名 ・ 名 計 297名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）	
・5月31日(土)18:30～音楽室 ⇒備前チャリティ音楽祭開催日確認 ⇒スケジュール確認、名称案提示	
・6月21日(土)18:30～音楽室 ⇒備前チャリティ音楽祭に向けて ・名称決定、概要・内容等確認 新名称「BIZEN CHARITY MUSIC FES」（備前チャリティミュージックフェス）	
・7月26日(土)18:30～音楽室 ⇒看板検討、舞台構成検討 ※9/20 看板決定、11/15 までに作成	
・9月20日(土)18:30～音楽室 ⇒出演バンド可否確認 ※10/6 回答締切り ⇒企画書原稿依頼(10/25 締切り) ⇒ポスター・フライヤー・当日チラシ・チケット(案) ※10/6 ポスター・フライヤー・チケット印刷発注	
・10月25日(土)18:30～音楽室 ⇒出演バンド集合 ・企画書原稿締め切り ・スタッフ等役割決定／出演順決定 ・ポスター・フライヤー・チケット配布	
・11月15日(土)18:30～音楽室 ⇒企画書(内容確認) ⇒前日・当日スケジュール確認（諸注意） ⇒機材等確認（会場へ運搬するもの） ※機材運搬用トラック手配 ⇒当日チラシ印刷発注、アンケート・企画書印刷	
・12月3日(水)13:00～備前市市民センター ⇒打合せ ＜備前チャリティミュージックフェス＞ 【詳細は、別紙「企画書」参照】	
・12月13日(土)準備 ⇒16:00 集合 音楽室から機材積み込み・運搬 ⇒18:00 搬入 備前市市民センター機材搬入 ・会場準備、照明準備、音響準備、受付準備 ⇒21:00 解散	
・12月14日(日)本番 ⇒9:00 集合 備前市市民センター ⇒9:30～12:30 リハーサル ⇒13:00～17:10 演奏 ⇒17:10～18:30 舞台解体、片付け、機材搬出 ⇒18:30～ 音楽室へ機材運搬	

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

○備前音楽サークルより7組(26名)がステージ出演

・出演者とスタッフを兼ねて実施

○来場者数 : 269名(入場券での入場者数)

○入場券販売 : 134, 500円

○寄付額 : 10, 395円

○アンケート結果 : 62枚(来場者より回収枚数)

【詳細は、「別添」参照】

「概要」

・お住まいは、備前市31名、赤穂市2名、上郡町1名、その他28名、合計62名

・年齢は、40歳代が最も多く、40、50、60歳代で6割近くを占めている。

・職業は、会社員が60%

・どのような方法で知ったかは、友人からが56%

・東備西播定住自立圏について知っていることは、知らないが62%

・赤穂市、備前市、上郡町へは、どのくらいの頻度で来ているか

⇒赤穂市へ年に数回が42%

⇒備前市へ在住を除いて、月に数回と年に数回はそれぞれ21%

⇒上郡町へ年に数回が45%

・参加の回数は、初めてが63%

・どのような交通手段で来られたかは、車(自分で運転)が65%

・普段の交通手段は、車(自分で運転)が77%を占めている。

・どのくらい満足していますか、良いが92%を占めている。

② 今後の課題

○集客について

・プロモーションの強化

⇒集客力を上げるための広報活動、宣伝については、従来のネットの活用と知名度を上げるためイベント等への参加による宣伝活動及びサークルメンバーによる積極的な知人友人宣伝活動を実施

・赤穂市、上郡町の仲間を増やす活動

⇒今回繋がりが出来た方を通じて各地で行われているイベント等参加による宣伝活動

○開催会場について

・市の中心に有り広く知られており交通の便もよく駐車場有り、照明・ステージ・音の問題をクリアする条件を満たしている会場は市民センターのみ。800人収容という広い会場での集客が問題

⇒集客についての課題同様地道に実施

○音響・照明について

・音響・照明の操作習得によるオペレーターの拡大(出来るメンバーを増やす)

⇒経験者からの伝授と実践による操作習得

○その他

・アンケート回収が、来場者数の

・高校生以下、入場券不要としたこともあり10代の来場者が把握できていない。

(入場券での入場者のみに当日チラシとアンケートを配布のため)

⇒アンケート回収率を上げる工夫が必要

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
○チケット収入 (500 円×269 枚)	134,500 円	○備前市民センター ホール会場借料 *	201,580 円
○募金	8,150 円	○印刷代 *	11,599 円
○支援金	92,000 円	(内訳)	
		・ポスター／フライヤー 印刷 (ポスター50 部、 フライヤー300 部)	(9,021 円)
		・当日チラシ印刷 (300 部)	(2,578 円)
		○機材運搬用 *	10,000 円
		トラック借料	
		○印刷用紙購入 *	1,076 円
		・アンケート印刷 ・企画書印刷	
		○寄付 備前市社会福祉協議会	10,395 円
合 計	234,650 円	合 計	234,650 円

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	音楽療法研究会“ほっとたいむ”	活動名	ほっとたいむコンサートとミュージックセラピー
-----	-----------------	-----	------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） ○備前市民センター（備前市） ○上郡生涯学習支援センター（上郡町） ○赤穂市民会館（赤穂市） （参考：自主事業） ○伊里公民館（備前市） ○赤穂中央公民館（赤穂市）	② 実施期間 令和7年10月21日 令和7年11月18日 令和7年11月23日 令和7年4月～令和8年3月 令和7年4月～令和8年3月
③ 実施体制 ・団体構成員 9 名 ・一般参加者 184 名 ・賛助出演者 31 名 ・伊里セッション延 100 名 ・赤穂セッション延 150 名 計 474 名	

④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）

<第 11 回ほっとたいむミュージックセラピーコンサート>

1 日時・場所

	In 赤穂	In 備前	In 上郡
日程	2025 年 11 月 23 日（日）	2025 年 10 月 21 日（火）	2025 年 11 月 18 日（火）
時間	Am10:00～11:30	Am10:00～11:30	Pm1:30～3:00
場所	赤穂市民会館 大会議室	備前市市民センター	上郡生涯学習支援センター 中ホール
賛助出演者	「ウラリコ」（フラダンス） 代表：石野磨理	「すぎなコーラス」 代表：播本ひろ子	「朗読グループいろは」 代表：水野かおり

★3 か月前正式予約

★7/23am9:00 センター電話予約

2 出演者：ほっとたいむ研究会員（網家、稲家、鹿島、深水、中村、樫本、小山、高橋、梅延、斎藤）

3 参加人数：in 赤穂：（96 名）in 備前：（41 名）in 上郡：（47 名）

4 参加名簿作成：稲家

5 参加料：なし

6 費用：プログラム代、印刷代、チラシ・ポスター印刷代、ステージ小道具、案内送料等

7 その他

チラシ・ポスター作製、印刷：鹿島

プログラム作成：稲家

歌詞幕パワーポイント作成：稲家

★赤穂中央公民館：「ウラリコ」の皆さんの着替え控室を借りる

8 プログラム進行

開演～終演（90 分）

ステージ	プログラム	曲 名	担 当
0	ピアノ演奏（5 分ほど）		赤穂：鹿島 上郡：斎藤
1	はじまりの音楽	「ほっとたいむ始まりの歌」	P:鹿島
	始まり・季節の歌	「ドレミの歌」	P:鹿島
2	身体表現・体操	「MT 体操の歌」 「ビビディバビデブー」	P:稲家 体操 MC：網家 P 稲家
3	楽器活動・卵マラカスで	「東京ブギウギ」	P：鹿島
4	歌唱活動	「津軽海峡冬景色」 「思い出の渚」 「もしもピアノが弾けたなら」	P：稲家 P：稲家 P：鹿島

休憩	(5～10分)		
5	賛助出演		
6	ほっとたいむのステージ	テーマ“共にここから～新たな一歩へ～” 「見上げてごらん夜の星を」 「365日の紙飛行機」 「人生の扉」	MC：稲家 P：高橋 P：高橋 P：高橋
7	鑑賞	「手紙の二重唱」(二重唱) ソロ「アベマリア」	P：鹿島 Vo：稲家・齊藤(二重唱)
8	おわりに	「ほっとたいむのふるさと」 「ほっとたいむ終わりの歌」	P：鹿島 P：鹿島

MC：プログラム進行(稲家)

受付：梅延

9 本番までの日程

	In 赤穂	In 備前	In 上郡
賛助出演依頼	4月	4月	4月
会場予約	3か月前		
チラシ原稿作成	6月	6月	6月
プログラム原稿作成	10月	9月	10月
印刷依頼	7月	7月	7月
印刷完成日	7月下旬	7月下旬	7月下旬
ポスター、案内状	9月	8月	9月
チラシ配布	10月	9月	10月
合同練習・リハーサル	なし	なし	なし
参加者名簿(当日)			
チラシチケット回収			

	In 赤穂	In 備前	In 上郡
プログラム印刷部数 (計270部)	150部	60部	60部
チラシ印刷部数 (計2200部)	1200部	500部	500部

本番1ヶ月前より

本番2か月前より

本番2か月前より

○各地区公民館、高齢者大学様へチラシ、

○赤穂民報、上郡民報、各市町のホームページに掲載依頼

○店舗、公共施設等へのポスター掲示依頼

★ともりんく掲載

★ポスターに申し込み問い合わせ（携帯番号）を表示

★チラシに申し込み覧を切り離しでつける。（氏名、住所地域選択）

10 当日の日程（in 備前、in 上郡も準ずる）

8：45 赤穂市民会館ロビー集合

9：00 会場設営・・・全員で

会場図（別途参照）

客席設営

ステージ設営・音響・ビデオセット

受付設営

各自の荷物は、ステージ袖に置いておく（貴重品注意）

9：30～9：45 音だし

各自スタンバイ

9：45 開場

10：00 開演 本番

11：30 MTC 終演 お客様を見送る

11：30～12：00 後片付け

解散「お疲れ様でした」

11 準備物

① 各自：ユニフォーム、楽譜、楽器

② 稲家が準備するもの

○ステージ横幕

○受付用プログラム

○受付参加者名簿

○アンケート用紙と回収箱

○筆記具

○「卵マラカス」楽器

○ビデオカメラ、三脚

○スピーカーマイク、マイクスタンド

○パソコン（パワーポイント《歌詞幕》）

③ 各係の準備物

（参考：自主事業）

<伊里公民館ミュージックセラピー>

○場所：伊里公民館

○代表：山本由美子

○セラピスト：稲家里美

○会員：現在 19 名登録

○会費：1 回 500 円（参加時）

○内容：月 1 回（第 4 木曜日）10 時～11 時 30 分

<赤穂中央公民館ミュージックセラピー>

○場所：赤穂中央公民館

○代表：鹿島紀子

○セラピスト：稲家里美

○会員：現在 34 名登録

○会費：1 回 500 円（参加時）

○内容：月 1 回（第 4 火曜日）10 時～11 時 30 分

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

「ここから～新たな一歩～」をテーマに第11回ほっとたいむミュージックセラピーコンサートを実施した。AKB イベント支援を受けて8回目、少しずつではあるが各地域の方々に“ほっとたいむ”を知っていただく機会をいただき、今年も3か所ともほぼ満員のお客様に参加していただけた。アンケートでも「皆と声を出して楽しく歌えた」という積極的な感想から、具体的に内容に触れる感想、歌詞幕（スクリーン）の見え方、椅子の位置など具体的な感想までいただくことができ、次につながる課題も見つけることができた。私たちが目指す参加型コンサート（参加者全員で作るコンサート）を開催できていることに感謝している。

また回を重ねるたびにお客様の年齢層も変化しているように思う。一方、10年前に参加してくださっていた方々が10年の時を過ぎ高齢になられ、行きたくても一人では行けないといった足の問題が深刻化していると思われる。今後の活動において重要だと思う。

☆アンケートよりお客様の声 抜粋

(in 備前)

- 演出がよかった。立ち位置の工夫を。前の字が見えませんでした。
- 声を出して一緒に歌えたこと。懐かしい歌だったこと。「アベマリア」すばらしかったです。
- フルートの音色が聞けてよかった。
- 高齢者に無理のない体操が楽しかった。

(in 上郡)

- 「参加型」であること（受け身ばかりでないこと）集まった人数と場の広さが適切だった。
- あたふたが心癒された。また次回楽しみにしています。自己紹介がほしい。
- やっぱり歌詞がほしい。
- 席の間を開けておいた方がよいのでは。
- すごく気持ちよくなった。

(in 赤穂)

- 心がキュンキュンしたりあたたかくなったりしました。
- ピアノをはじめいくつかの楽器の音色も素敵です。心地よいです。
- フラダンスはとても心がおだやかになりました。曲も踊りも素敵でした。ハワイに行った気分になりました。
- ちょうどいいくらいの動きで気持ちよかったです（体操）
- 目が悪いので前の歌詞が少し見えにくかったです。
- 聞くだけでなく声も出せた。リズムよい音。体操は少し狭かった。私は昭和の歌もずっと古い方がよかった。
- 体操は、立位の姿勢が良いかなと思う。
- 昭和の歌謡はもう少し古い年代の曲を選曲してほしい。
- 字幕の文字がもう少し大きければ見やすいと思います。
- 会場が一つになって元気になった気がします。オペラが聞けるなんてすごいです。

「伊里公民館ミュージックセラピー」

毎回 10 名ほどの参加者があり、月一回（第 4 木曜日）のセッションを楽しみに参加して下さっている。今年も地区の文化祭（10/26 伊里小学校）にメンバー 13 名で参加し、今年は地域で活動されているフラダンスの方々とコラボステージを持たせていただいた。

「赤穂中央公民館ミュージックセラピー」

今年で 9 年目になり、メンバーはコロナ前とコロナ後と変化しているが、毎回 15 名ほどの参加者があり、月 1 回（第 4 火曜日）を楽しみに来てくださっている。

② 今後の課題

令和 7 年 4 月の AKB イベント審査会でいただいた「ほっとたいむ活動を続けていくための経費、運営費をどのように確保していくか？」の課題に、私たちにできることでどう取り組んでいくかについて話し合い、この一年取り組んできた。今年、備前市（三石公民館、伊里公民館）からは、有償でほっとたいむミュージックセラピーコンサートの依頼を受けた。

また他の地域（西播磨を音楽でつなぐプロジェクト）からも有償で依頼していただき、わずかながら活動費をプールすることができた。経費としてはまだまだ足りぬしいが、参加型コンサートの各地での定着に向けて有償での依頼が増えるように願っている。

またミュージックセラピーセッション（介護予防）の参加者を増やすことは、収入増加にもつながる。また一人でも多くの方に継続してミュージックセラピーセッションを受けていただくことで、介護予防にもつながると考えられるので、セラピーセッションを継続して参加できるよう声掛けしていきたい。

ほっとたいむ活動が今後継続、定着そして広がるよう、私たち自身が音楽を通して、「ほっとたいむ活動」を楽しみ、今できることをやる！気持ちで活動していきたいと思っている。

【課題】

- 積極的に「ほっとたいむミュージックセラピーコンサート」（有償無償にかかわらず）活動
- 第 12 回 MTC の開催日、会場、賛助出演依頼（地域の活動つながりを大事に）
- 高齢者の足の問題

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
協議会より	¥100000	会場費	
		*備前市民センター	¥6090
ほっとたいむ会計より	¥1130	*上郡生涯学習支援センター	¥5500
		印刷費	
		*チラシ・ポスター印刷	¥18351
		費+振込手数料	
		*インク代	¥20852
		消耗品費	
		*レインスティック	¥8250
		*スレイベル	¥4620
		*チャフチャス	¥3620
		*ドラムスティック	¥1752
		*サウンドブロック	¥4520
		*ジャンベ	¥9366
		*パーランクー	¥3949
		*ジンベドラムとスリットドラム	¥2540
		*ステージ小道具	¥2990
		*チラシ配布用封筒、マジック	¥1226
		*郵送料(案内)	¥220
		*コピー用紙、ファイル	¥7284
合 計	¥101130	合 計	¥101130

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	上郡校区まちづくり推進委員会	活 動 名	県境の故郷をサイクリングの聖地に!!
-----	----------------	-------	--------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 千種川、佐用川流域（佐用町、上郡町）、 備前市八塔寺川ダム周辺、	② 実施期間 自令和7年11月2日 至 11月2日
③ 実施体制 ・スタッフ 10 名 ・一般参加者 104 名 ・ボランティア 30 名 ・ 名 ・ 名 計 144 名	

④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）

11月2日に兵庫県、岡山県の県境の地域でツーダムライド2025を開催し

天候に恵まれ、無事終了。

また、来年度に実施予定の新たなコース造成についても、試走の機会を3回設けて

順調に準備を進めることが出来た。

○11月2日（日） ツーダムライド2025

*上郡町役場→佐用→八塔寺川ダム→安室ダム→上郡町役場 約60km

道中 笹が丘荘駐車場（スイーツ休憩）、八塔寺川ダム（昼食）

安室ダム（スイーツ休憩）、上郡町役場（モロヘイヤウドン）を味わう

参加者 104名（上郡7、赤穂12、備前1、その他84）スタッフ10名、ボランティア30名

参加者詳細 リポーター71（69%）初参加33（31%）男92女12

*広報について

西播磨地域で開催される下記のサイクリングイベントの主催者が提携して開催日を調整し、3週連続のイベントとして広報活動を行い、イベントのブランドアップを試みた（Enjoy 西播磨秋冬号等）

10/26 引原ダム周遊サイクリング

11/2 ツーダムライド2025

11/9 イナチクロングライド

今後の広報の在り方として次のステップを踏める下地が出来たと思われる

○新たなコースの造成について

*来年度、新装成る備前市図書館に併設してサイクルステーションが完備されるのを記念した、備前市をスタートとするサイクリングコースを造成し、

県境エリアを更に魅力的なサイクリングの聖地にする事前の準備を行った

2025/5/4 2026年度用コース試走

2025/6/15 2026年度用コース試走

2025/12/13 2026年度用コース試走

事業経過については 別紙

事業経過報告(11/27・ダムライド 2025計画・実施、2026年予定コース造成)

日時	場所	事業内容	参加者	スタッフ
2月17日	菊森さんの家	今後の在り方作戦会議		9
4月27日	赤穂市役所	東備西播定住自立圏補助金審査会		2
5月4日		2026予定コース案確認試走		9
5月15日		上郡町イベント補助金決定通知受領		1
5月17日	前川宅	チラシ、ポスター協議		4
5月21日	備前市役所	長崎備前市長訪問		4
5月31日	菊森さんの家	2026予定コースチラシ写真撮影ポイント協議		2
6月5日	ロング工業	2026予定コース検討		3
6月13日	前川宅	ツーダムライド2025 ポスター、チラシ発注		2
6月15日		2026予定コース試走、ポスター、チラシ写真撮影		8
6月18日	備前市役所ロビー	橋本氏（片上まちづくり会議）と情報交換		2
6月20日		2026予定コース 車で確認		1
6月26日		ツーダムチラシ、ポスター納品、配布開始		2
7月1日		ツーダムライド2025 参加者募集スタート		1
7月3日	兵庫県庁	ひょうご観光本部 情報交換		1
7月8日	関西福祉大学	秋川教授と情報交換		3
7月11日	西播磨県民局	広報についての情報交換		2
7月26日	菊森さんの家	地元上郡民報社の取材を受ける		1
8月4日	菊森さんの家	作戦会議		3
8月8日	尾鼻事務所	HP障害対応協議 新HP立上げる		3
8月25日		ツーダムライド2025 コース再確認		3
8月26日		参加申込者（109名）に近況報告メール配信		1
9月1日		佐用町沿道自治会に激励応援要請書送付		1
9月19日		道路使用許可証受領（備前警察署、相生警察署）		1
9月21日	菊森さんの家	作戦会議		6
9月22日	備前市役所	情報交換及び協力要請		2
10月6日	上郡町役場	神戸新聞相生支局の取材を受ける		2
10月7日	瀧の家	八塔寺川ダムでの対応協議		5
10月8日		ツーダムライド2025 参加者に案内ハガキ発送		1
10月12日	菊森さんの家	作戦会議		11
10月14日	久崎ホットステーション	ツーダム2025 佐用地区進路誘導員打合せ		5
10月15日	上郡社会福祉協議会	ツーダム2025 上郡地区進路誘導員打合せ		5
10月15日	三国公民館	ツーダム2025 八塔寺ふるさと村周辺自治会説明会		10
10月28日		スイーツ、弁当、モロヘイヤうどん等の発注		1
10月30日		傷害保険契約		1
11月1日		ツーダム沿道（看板設置）上郡町役場前機材搬入		7
11月2日	ツーダムライド2025	開催 104名参加 無事終了	104	40
11月3日		沿道看板撤去		2
11月15日	菊森さんの家	反省会、懇親会		18
11月27日	備前市Bテラス	2026年の新コース対応作戦会議		11
12月2日	閑谷学校	2026年新コースについて情報交換		3
12月13日		2026予定コース試走、ポスター、チラシ写真撮影		8
12月19日		2025年度実績報告書提出		1

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

①事業実施の成果

○継続は力なり。回を重ねるに従い、西播磨地域の多くの方々に認知されるサイクリングイベントに成長したと思われる

○広報について

西播磨地域で開催される下記のサイクリングイベントの主催者が提携して開催日を調整し、3週連続のイベントとして広報活動を行い、イベントのブランドアップを試みた(Enjoy 西播磨秋冬号等)

10/26 引原ダム周遊サイクリング

11/2 ツーダムライド 2025

11/9 イナチクロングライド

今後の広報の在り方として次のステップを踏める下地が出来たと思われる

○ツーダムライド 2025 コース

アンケートの結果は、コースについても、おもてなしの対応についても大変好評であり、毎年の積み重ねが功を奏していると思われる

また、リピーターが多いのも参加者に受け入れられている結果であると思われる

○上記の様な状況を踏まえて

2026年度は現在造成中の新たなコースをメニューに加え

更に魅力的なサイクリングの聖地としての県境エリアを目指したいと思っている

② 今後の課題

過去8年間継続して開催してきたことにより地域に認知されたイベントになったと思われる

今後、県境の故郷をサイクリングの聖地にする活動をさらに推進する為にも母体となる、定住自立圏の上郡町、赤穂市、備前市のスタッフの人材育成と体制の強化が必須であると思われる

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
東備西播定住自立圏 イベント事業補助	100000	*印刷費	137280
上郡町地域おこし イベント事業補助	150000	11/2 A3チラシ 1500部	
		11/2 B2ポスター 300部	
		*材料費	1980
		看板用合板	
参加費	312000	*消耗品費	3536
11/2 3000円 x 104名		ポリ袋、紙コップ、 乾電池他	
自己資金	217	*事務用品費	15351
		プリンターインク、名刺用紙 クリアファイル他	
		*HP作成費	20000
		11/2 ツーダムライト入力用	
		*通信費	15255
		チラシ発送、案内ハガキ発送	
		*傷害保険料	18012
		11/2 ツーダムライト 傷害保 険料	
		*謝金	20000
		11/2 司会進行	
		11/2 準備体操指導	
		11/2 太鼓演奏	
		*使用料	36500
		伴走車等車借用料	
		音響機器借用料	
		*役務費	12500
		撮影作業、 プレート作成作業	
		*印紙代	4340
		道路使用許可申請 (岡山県、兵庫県)	
		小計	284754
		飲食費	
		お茶、弁当、スイーツ	273513
		飲料水、モロヘイヤトシ他	
		記念品	
		もち大豆味噌、ジャム等	3950
		小計	277463
合 計	562217	合 計	562217

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	八塔寺星を観る会	活動名	八塔寺星を観る会夏の大観望会
-----	----------	-----	----------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 岡山県備前市吉永町加賀美 1393 （レストラン・キャンプ場望ヶ丘内）	② 実施期間 自 令和 7 年 5 月 17 日 至 令和 8 年 1 月 12 日
③ 実施体制 ・団体構成員 30 名 ・一般参加者 80 名 ・ボランティア 名 ・ 名 ・ 名 110 名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 5 月 1 7 日 本年度夏の大観望会の内容について概要を検討。 6 月 7 日 観望会に必要な諸用品の確認。 準備物等の点検、補修。 準備物の検討。 7 月 2 6 日 7 月定期観望会（参加者約 15 名） 観望スタッフ、運営スタッフの募集・依頼 ※8 月 2 3 日 大観望会当日(参加者約 45 名) 天候、雲が多かったものの雲の合間から星空を見ることができ、 実施することができた。 キャンプにいられていた方々、少年団の方々等、 夏休みを利用してこられた家族連れの方々等の参加があり賑わった。 輪の見えない土星をはじめ、季節の星空等を楽しむことができた。 1 1 月 9 日 観望イベントの部のみ実施。(参加者約 20 名) R 8 年 1 月 1 2 日 イベント集約事務作業のみ実施 (観望会なし)	

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

- 従来、八塔寺星祭りとして実施していたイベントである。
コロナウィルスの感染拡大時には、イベント内容の見直し、規模の縮小等の検討を行い、継続的に実施できるような体制に移行してきた。
コロナの5類移行に伴い、次第に従来の体制規模に戻しつつある。
- 自然を相手のイベントであり、天候に左右される面は否めない。
ここ数年においては、天候に左右されてなかなか十分な実施ができないことが多かった。
今回、8/23日は雲が多かったものの、何とか実施でき、参加者の方々と共に星空を観望することができた。

参加者の方々からの高評価があり、もっと星空を観望したい言う要望に応じて、11月にも観望イベントの延長を行った。
7月は、天気にはめぐまれたものの、他地区の他イベント(花火大会等)で参加者は少数だった。
9月・10月については、天候不良で実施がかなわなかった。11月に観望イベントのみ実施した。

観望会イベントの案内については、エリア内の3市町(赤穂市、上郡町、備前市)の後援を頂き、各小学校にポスターを配る等で、参加募集を行った。
小・中学生を含む家族連れの方の参加があり、有意義な観望会になった。
- 「作品展」
ディスプレイによるデジタル展示を準備して、ゲストの要望に応じてスタッフによる解説を行った。
- 「星景写真講座」
希望者がいなかったため、未実施。
- 来場者アンケート。
(回収率 約 26%)
 - ・ 良い 約 77% ・ やや良い 約 9% ・ 普通 約 14%
 - ・ やや悪い、悪い とともに 0 (0%)

② 今後の課題

・ イベント内容について

この大観望会は、当初祭りの色合いの強い、イベントだった。

コロナウィルスの感染拡大時には、3密を避けるために規模の縮小を余儀なくされた経緯がある。

また、実施方法についても検討を行った。

コロナウィルス感染症が第5類に移行された現在、将来的にも継続可能なイベント内容の見直し、特に星空観望を中心にした内容の検討を進めながら実施している。

・ 他団体との連携

東備西播定住自立圏民間イベントとして活動している他団体、上郡校区まちづくり協議会のサイクリングイベント。2ダムツーリング
本年度、このイベントとのリンクを模索する中で、タイミング的に調整が取れない面があり、未実施である。

今後も継続的に調整ができる範囲について検討を加速していきたいところである。

・ 小中学生の参加

観望イベントは、全世代参加型のイベントである。

子供から大人まで幅広く参加していただくために、内容を天文入門レベルからベテラン対応レベルまで広く実施・対応している。

この方向性の中で、特に重視したいのは未来を担う子供たちの参加である。
今回、天気に恵まれ、子どもを連れた家族の方々が多く、参加できた。

子どもたちが参加しやすい夏休み中の実施だったため、本来の狙いである子どもたちへの天文に関しての普及活動という面が実施できたと思う。

参加者の要望に応じる形での追加の観望イベント実施も意味があり、良かったと考えている。

・ 公的機関との連携

望ヶ丘活動エリアだけでなく、各公共天文施設や学校や公民館などからの観望会実施要請に応じている。

外部からの依頼を受けての実施であるが将来的には星を見る会から積極的に声かけを行い、現地へ移動しての実施についても検討を進めていきたい。

今後とも継続していきたい活動である。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
東備西播定住自立圏 助成推進協議会補助金	75,000	*会場使用料	*40,000 (No,1)
		*会場備品貸出料	*6,500 (No,2)
		*観望望遠鏡 機材借り上げ費 2000円×5名	*10,000 (No,3)
星を観る会会計から	2,720	*追加観望会用 機材借り上げ 光学調整 (ソラシル西川)	10,000 (*7,280円) (No,4)
		*ポスター印刷費	*4,550 (No,5)
		*ポスター,案内状 郵送費 3,770円 2,900円	*6,670 (No,6)
合 計	77,720	合 計	77,720 (*75,000)

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には＊を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	上郡市民あいりん会クラブ (ういさくらめ)	活動名	ウォーキング
-----	--------------------------	-----	--------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 上郡町と周辺地域	② 実施期間 自 令和7年4月27日 至 令和8年3月28日
③ 実施体制 ・団体構成員 15 名 ・一般参加者(年間) 85名 ・ボランティア 名 計 100 名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 町民ウォーキング大会を11月29日（土）開催致しました。 関係者含め約100名参加。又月2回ペースで 年間24回の事業を行っていき、 年間を通じて事故もなく成功裡に終了致しました。	

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

町民ウォーキング大会は参加人数 約100名で
今年では、最高でした。

年間通じこの事業は会員数の増加を目標
に行っていますか 今年と共に歩きたくても
足腰が弱って 歩く前後で退会が見えます。
身近な友人や繋がりを通じて 会員の増加に
努めたいと思います。

② 今後の課題

友人、知人はもちろん 広報、新聞等と
通じ会員増加に努めたいと思います。

昨年より AKB 事業に参画させて頂き
赤穂市、備前市に又、関係機関に、新聞
にと 大会、事業参加にと動いたおかげで
成果は見えてきました。

赤穂義工築前日ウォーキング大会、備前焼うーぎ大会、日生ウォーキング大会等 計画にはあつた
ものの、主的な事は クラフ で行ったところ
サポートに 赤穂、備前、上郡、各市町の 関係
の(広報、新聞、各関係 等々) 我々には出来無い
事を、お願い出来る様と思います。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
会費(会費)		① ② 参加費(年間)	
④ 2000 × 42人	84,000	(協賛・精励 税関、ユニバース)	※ 37,488
会費(新会費)		③ ④ ⑤ 町民大会費	
④ 2000 × 8人	24,000	(30分フットボール 使用、着付)	
税金町民大会		参加費、会費	※ 69,459
④ 500 × 2人	14,500	⑥ ⑦ ⑧ 印刷費	
下人		和紙・額面布	※ 27,507
④ 200 × 2人	400	⑨ ⑩ 保険代	
小入		年間行事、町大会	※ 70,080
東橋西橋交還金	97,000	⑪ 公民館使用料	※ 3,000
自己資金	6,063	⑫ 公園入場料	※ 2,400
		⑬ 郵送料	※ 6,229
合 計	225,963	合 計	225,963

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。

2. 支援対象経費には※を記載のこと

団体名	えん結びプロジェクト実行委員会	活動名	AKB えん結び交流事業
-----	-----------------	-----	--------------

1 事業の実施内容

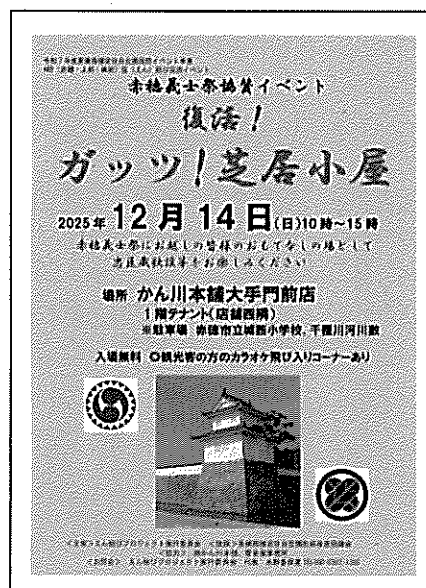
① 実施場所（地域） 赤穂市、上郡町、備前市	② 実施期間 自 令和 7年 5月 1日 至 令和 8年 3月31日
③ 実施体制 ・団体構成員 8名 ・一般参加者 約900名 ・ボランティア 10名 ・交流事業出演者（3回）317名 計 1,235名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） ※実行委員会は、随時行いました。 「AKB（赤穂・上郡・備前）えん（塩）結び交流イベント」 かみごおり川まつり「AKB 上郡リバーダンスフェス」 昨年に引き続き上郡町の川まつりに合わせてダンスイベントを行いました。花火の前に会場の一角をお借りして、夏休みの子供達から大人まで多く集まりました。ダンスイベント後に盆踊りや花火も楽しんでいただき、多くの方が上郡で夏の思い出を作りました。 ＜日時＞ 2025年7月26日（土）16:00～18:30 ＜場所＞ 千種川親水広場 上郡町役場対岸周辺 ＜内容＞ 出演者 209名（赤穂市、上郡町、備前市、近隣から 大人38名、子供171名） ※ダンスチーム21チーム、ハワイアンフラ1団体（5曲） カントリーダンス1団体（3曲）、ゲスト和太鼓1団体 （参加費、ダンスチームは1チーム500円、他の団体は1枠（1曲）500円） （観客 約500名） 参加者感想※子供たちの感想をそのまま載せています ・たくさんの人が見に来て下さってダンスをこの川祭りで踊れて本当に嬉しかったです！たくさんの人に見てもらえて、良かったよ！とうれしい一言をかけてもらえるありがたみを感じました！ ・初めての経験を沢山させてもらってとても良かったです！友達や家族に見てもらえて緊張したけど自分なりに踊れて良かったです！！ ・祭りのパフォーマンスとしてできて、とても良かったです！地域の方々、先生方が見てくださり、とても嬉しく感じました！ ・初めて人前に出てダンスをしてすごく緊張して間違えてしまった所もあるけど、この川祭りで踊れてすごく楽しかったし嬉しかったです！ ・たくさん人がある中で踊れる機会がありませんでしたので良かったです！家族にも友達にも見ってもらってすごく嬉しい言葉を言ってもらえたので良かったです！ ・初めて人の前で踊ったので緊張したしいろいろ間違えちゃったりと焦っちゃったけれど一杯踊ってみんなについていけて良かったです！ ・初めてダンスを披露したけどすごく楽しく踊れました！色々な人に見てもらえて嬉しかったです！また踊りたいです！ ・ダンスを人前で披露するのが初めてで緊張したけど、踊ってみるとあっという間でとても良かったです！！またみんなでがんばっていいダンスを踊りたいです！ ・去年と比べてより多くの方が見に来て下さっていてとてもうれしかったです！踊りがいがありました！そして、参加しているダンスグループも去年より多くなっていて、ダンスを見	

- ・川祭りでダンスを踊ることができて、とっても楽しかったです！今回は前回より多くの人が見に来てくれて、よかったよといっぱい褒められました！なので踊ることができてよかったなと思いました！来年もあつたらぜひ参加したいです！ありがとうございました！
- ・お祭りの一貫として開催して下さったから、地元の中学校の先生とか沢山の知り合いが見てくれたし、自然豊かな場所でステージをすることができて楽しかったです！！
- ・今年も出演することができて、地域の多くの人たちにも見てもらえたし、祭りの中での一つのパフォーマンスとして踊れてとても嬉しかったです！！



赤穂城周辺にて義士祭を盛り上げる交流イベントを行いました。

飛び入り 500 円)



第3回 播州赤穂 芸能華舞台

3年目になる「芸能華舞台」を引き続き行いました。2月4日は赤穂義士の命日、3月14日は浅野内匠頭の命日です。赤穂義士を偲び、赤穂にとって忘れてはならないこの時期に人々が集い、交流の輪を広げました。また、より多くの方に参加していただけるよう赤穂市民会館にて行いました。

<日時> 2026年2月22日(日) 10:00～15:00

<場所> 赤穂市民会館大会議室

<内容> 歌、踊り、楽器演奏のステージ ※一般入場無料

出演者 93名(赤穂市、上郡町、備前市、近隣から)

※オープニング 和太鼓演奏「日生甚九郎太鼓保存会」

歌謡、傘踊り、扇舞、盆踊り、民謡、民俗

※参加賞 赤穂の特産品「塩ラスク」、協賛品「天塩」(赤穂化成㈱)

(参加費 歌謡2コーラス 3,500円・フルコーラス 4,500円・長編 5,000円

歌謡以外1団体 3,500円)

(観客 のべ約300名)



「AKB 縁結び婚活」「赤穂の結婚式」

※コロナ禍より始まった事業ですが、人々の生活が通常に戻り、社会情勢や価値観の変化から、ある一定の役割は終えたと判断し、補助金事業としては行いませんでした。

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

<全体>

- ・いずれのイベントも3地区からの参加を大切にし、多くの方のご協力が無事に開催することができました。人々が集い、交流する場を創ることで、地域の賑わいになり、関係人口や交流人口の増加に繋がりました。
- ・それぞれ地域で様々な活動をしている個人や団体が参加することで、それぞれを知ることができ、人々の交流の輪を広げることができました。
- ・他団体と共同で開催することで、より地域を盛り上げることができました。

<AKB えん結び交流イベント>

- ・上郡町の川まつりと同時開催で2回目の「ダンスイベント」を開催し、相乗効果で盛り上げることができました。(常に上郡町の担当課と連携しました。)特に子供や若い人の参加に繋がりました。地元のダンス以外の団体の参加もあり、川まつりで演技ができることを大変喜ばれました。
- ・今年度は、義士祭の盛り上げとして「ガッツ芝居小屋」を復活しました。これは、過去に義士祭で開催されていたイベントで、市民による観光客のおもてなしを目的としていました。懐かしむ方もいて、小さいながらも、市民が義士祭に参加できる場となりよかったと思います。
- ・3回目の「芸能華舞台」は時期と場所を変えましたが、より参加しやすい環境になりました。今回も楽しみに参加して下さった方もいて、今後も定着を目指したいと思います。また、義士の町赤穂として、義士祭以外にPRできるイベントになったと思います。

<2市1町の効果>

- ・参加者を3地区から募集をすることにより、3地区の交流が生まれました。
- ・参加した方に、3地区それぞれの地域の魅力発信にもなりました。

② 今後の課題

- ・「上郡リバーダンスフェス」と「芸能華舞台」は継続して行ってきた効果が出てきたと思います。今後も継続的に実施し、地域に定着したイベントになることで、より参加者を増やしていきたいです。
- ・それぞれの地域では、まだまだ魅力的な活動を行っている個人や団体があります。日頃の交流を広げていき情報交換をすることで、皆が連携することでこの地域を盛り上げていきたいです。
- ・各地域の人口減少問題も進んでいます。今後も人と人との縁を結ぶ活動を行い、この地域の交流人口を増やすことで、地域の元気を創出していきたい。
- ・行政も財政的に厳しい中、民間のネットワークを活かし行政と連携し、官民が一体となれば工夫次第で地域が元気になる取り組みはできると思います。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
民間イベント等 事業推進支援金	100,000	・宣伝広告費 チラシデザイン	
		ダンスイベント	*10,000
交流イベント参加費		ガッツ芝居小屋	*5,000
ダンスイベント	14,500	芸能華舞台	*10,000
500円×29枠		チラシ印刷費	
ガッツ芝居小屋	9,500	ガッツ芝居小屋	1,581
2,000円×2人		芸能華舞台	1,909
1,000円×5人			
500円×1人		・会場費	
芸能華舞台	150,000	かん川本舗	*10,000
4,500円×19組		赤穂市民会館 2日	*61,700
3,500円×17組		・需用費	
5,000円×1人		ダンスイベント	
お弁当代		水(熱中症対策)	699
芸能華舞台	13,500	食事(スタッフ)	2,000
500円×27人		ガッツ芝居小屋	
自己資金	23,591	参加賞 塩味馒头	3,564
		お茶(出演者、スタッフ)	583
		弁当(出演者、スタッフ)	6,924
		芸能華舞台	
		お茶(出演者、スタッフ)	3,261
		弁当(出演者、スタッフ)	24,732
		参加賞 塩ラスク	11,250
		保険	
		ダンスイベント	*7,078
		・委託料	
		ダンスイベント	
		音響費	*25,000
		司会料	5,000
		スタッフ	7,000
		ゲスト謝礼	5,000
		音響機材接続部品	1,010
		ガッツ芝居小屋	
		音響費	*30,000
		司会料	5,000
		芸能華舞台	
		音響	50,000
		司会	10,000

		ゲスト謝礼	10,000
		印刷費（コピー代）	
		プログラム、資料等	
		ダンスイベント	*515
		ガッツ芝居小屋	890
		芸能華舞台	1,395
合 計	311,091	合 計	311,091

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には＊を記載のこと